

# 第16回 はがき歌 全国コンテスト

## 子規が親しんだ 短歌形式の手紙

はがき歌は、正岡子規が日常の出来事を短歌形式ではがきなどに書き、友人に送ったのが始まりと言われています。第16回全国コンテストには8236通が寄せられ、入選9点・佳作100点が3月20日に子規記念博物館で表彰されました。入選作品と市内在住の人の佳作26作品を紹介します。(敬称略)

### 審査員 (敬称略)

- 坪内 稔典 (俳人)
- 永田 紅 (歌人)
- 吉田 信保 (歌人)
- 天野 祐吉 (子規記念博物館名誉館長)
- 竹田 美喜 (子規記念博物館館長)

### 佳作

(市内在住の人)

東京のおじいちやまおばあ  
ちやまへ  
たま虫を重信川でみつけたよ  
きれいな羽を見せてあげたい  
窪田 寛之

弟へ  
ぼくたちが、帰ってくるのと  
かえりと、ろうかを走るぼく  
の弟  
条辺 康太

ケンカした後の友達へ  
メールなら素直な気持ち打て  
るけどほんとは顔見て言える  
といいな  
高橋 芹奈

かあさんへ  
今年から、かぎっこじやない  
よ帰ったらかあさんいるのが  
めっちゃうれし  
大田 大生

旦那さまへ  
「オイ」という名前で過ぎた  
半世紀これから後も「オイ」  
でいいです。  
梅岡 ちとせ

ひいおばあちゃんへ  
させばからひっこしてきてう  
れしいな長生きしてね百才め  
ぞぞ  
松坂 悠成

妹へ  
ケンカして「あっちへいけ」  
と言ったけど、たん生会の  
じゅんびはしてるよ。  
松田 花奈

おとし玉の一万円さつへ  
使いたいよくぼうおさえてが  
まんする日々つみかさねもう  
9月だよ  
鈴木 大河

高村光太郎様へ  
僕の前に道程はないと言いま  
すがまるで迷路の18の夏  
井上 紫勇斗

お兄ちゃんへ  
なん日もけんかしてないうれ  
しいなでもちよつとつまらな  
いかも  
古川 結唯

先生へ  
さいしよはね、ドキドキした  
よ、むねの中、えがおのにあ  
う、くにた先生。  
梶原 優美

友人へ  
へちま棚多いと思ふ子規の町  
いつものやうに城山の雲  
小谷 正和

防炎袋へ  
この年も出番がなくてよかつ  
たよ中身が増えて背負いきれ  
ない  
野中 晃子

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

先生へ  
しきさんははいくとやきゅう  
どつちすきわたしは、はいく  
がすきですよ。  
田中 香南海

先生だつた先生へ  
昼休みいつも運動場眺めてた  
あの先生いつも聞きたかった  
何を見ているの？  
兵頭 秀平

無人駅へ  
乗りましたか、  
りんごをにぎった、  
少年が。  
線路のはては、  
ぎんいろですか。  
岩手県盛岡市  
藤倉 清光

天国のばあちゃんへ  
小学校の低学年、犬怖かった、  
成長しただろ？今てなづけて  
るぞ。  
岩本 魁斗

同級生へ  
小学校が廃校になるの  
知つとるん？  
登下校の道  
歩いてみたよ。  
徳島県阿南市  
安本 生美

お母さんへ  
あかちゃんがまたうまれます  
ほんとうはたのしみでありす  
こしふくぎつ  
崔 誠卓

父・母へ  
参親日  
頭のうしろ熱くなり  
自信は無いが  
はいと手をあげる  
大阪府大阪市此花区  
北浦 文佳

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

夫へ  
つぎあてをすれば  
するほどそばばかり  
着たがるあなたが  
よく分からない  
神奈川県川崎市幸区  
鈴木 さえ子

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

夫へ  
寝ていても  
手を近づけると握られる  
たわいもないこと  
とつても幸せ  
沖縄県那覇市  
友松 真由実

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

夫へ  
息がたりない  
この世の息が  
下の句に贈りたかった  
オリーブの風  
香川県小豆郡  
大谷 多加子

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

永らく御無沙汰してる  
「旧友」へ  
流行に遅れたこと無い  
この私  
今ははやりの  
独居老人  
東京都墨田区  
中澤 護

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

永らく御無沙汰してる  
「旧友」へ  
流行に遅れたこと無い  
この私  
今ははやりの  
独居老人  
東京都墨田区  
中澤 護

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

永らく御無沙汰してる  
「旧友」へ  
流行に遅れたこと無い  
この私  
今ははやりの  
独居老人  
東京都墨田区  
中澤 護

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

永らく御無沙汰してる  
「旧友」へ  
流行に遅れたこと無い  
この私  
今ははやりの  
独居老人  
東京都墨田区  
中澤 護

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

永らく御無沙汰してる  
「旧友」へ  
流行に遅れたこと無い  
この私  
今ははやりの  
独居老人  
東京都墨田区  
中澤 護

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

永らく御無沙汰してる  
「旧友」へ  
流行に遅れたこと無い  
この私  
今ははやりの  
独居老人  
東京都墨田区  
中澤 護

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

永らく御無沙汰してる  
「旧友」へ  
流行に遅れたこと無い  
この私  
今ははやりの  
独居老人  
東京都墨田区  
中澤 護

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

### 松山市長賞

夫へ  
つぎあてをすれば  
するほどそばばかり  
着たがるあなたが  
よく分からない  
神奈川県川崎市幸区  
鈴木 さえ子

### 松山市教育長賞

父・母へ  
参親日  
頭のうしろ熱くなり  
自信は無いが  
はいと手をあげる  
大阪府大阪市此花区  
北浦 文佳

### 愛媛県知事賞

イルカのいろはへ  
つるつるのイルカの背ひれ  
つかまった  
室戸岬の海はギンギラ

受賞者の声  
八塚 大輝 (愛大附属小6年)



すごい賞をもらって、  
とてもうれしいです。  
夏に家族との高知旅行  
でイルカに乗った楽しい  
思い出をはがき歌にしま  
した。  
俳句や短歌は人によつ  
て感じ方が違うので、す  
ごく面白いです。

※作品は受賞者直筆

### 審査員特別賞

河野裕子様へ  
〈息がたりない  
この世の息が〉  
下の句に贈りたかった  
オリーブの風  
香川県小豆郡  
大谷 多加子

同級生へ  
小学校が廃校になるの  
知つとるん？  
登下校の道  
歩いてみたよ。  
徳島県阿南市  
安本 生美

夫へ  
寝ていても  
手を近づけると握られる  
たわいもないこと  
とつても幸せ  
沖縄県那覇市  
友松 真由実

正岡子規さんへ  
丸刈りの  
よこがお描けば  
「子規」「子規」と  
声あがりたる三年五組  
兵庫県加古川市  
石原 安藝子

夫へ  
寝ていても  
手を近づけると握られる  
たわいもないこと  
とつても幸せ  
沖縄県那覇市  
友松 真由実

正岡子規さんへ  
丸刈りの  
よこがお描けば  
「子規」「子規」と  
声あがりたる三年五組  
兵庫県加古川市  
石原 安藝子

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

正岡子規さんへ  
丸刈りの  
よこがお描けば  
「子規」「子規」と  
声あがりたる三年五組  
兵庫県加古川市  
石原 安藝子

お母さんへ  
初めての国語のテスト九十点  
ほめてくれたの母だけだった  
大西 千曉

正岡子規さんへ  
丸刈りの  
よこがお描けば  
「子規」「子規」と  
声あがりたる三年五組  
兵庫県加古川市  
石原 安藝子

お問い合わせは、(教子規  
記念博物館 ☎9315566・  
FAX 9343416へ